

学期	月	時数	単元名 項目名	学習目標 学習内容	評価の観点			評価規準 (評価方法)
					知	思	態	
1 学期	4 月	1	1 深まる学びへ 「世界はうつくしいと」	・詩の特徴を生かして朗読する。	○	○		・理解したり表現したりするために必要な語句を増やし、詩の特徴を生かして朗読している。(朗読、テスト)
		4	「握手」	・作品の展開を踏まえて人物像を捉え、その生き方や価値観について考える。	○	○	○	・作品の展開を踏まえて人物像を捉え、その生き方や価値観を考えている。(ワークシート、テスト)
		1	評価しながら聞く	・比較したり、評価したりしながら聞く。		○	○	・比較したり、評価したりしながら聞いている。(ワークシート、テスト)
	5 月	3	「学びて時に之を習ふ」	・孔子の考え方を読み取り、それを自分たちの生活と結びつけて考える。	○	○	○	・孔子の考え方を読み取り、それを自分たちの生活と結びつけて考えている。(音読、ワークシート、テスト)
		1	情報整理のレッスン 「情報の信頼性」	・情報の信頼性を確かめながら利用する方法を身につける。	○	○		・情報の信頼性を確かめながら利用する方法を身につけている。(テスト)
		1	「文章の種類を選んで書こう」1	・文章の種類と素材に合わせて紙面構成を工夫する。		○		・文章の種類と素材に合わせて紙面構成を工夫している。(構成メモ、ワークシート)
		1	「熟語の読み方」	・音と訓をさまざまに組み合わせた熟語の読み方について理解する。	○			・音と訓をさまざまに組み合わせた熟語の読み方について理解している。(テスト)
	6 月	2. 視野を広げて						
		3	「作られた『物語』を超えて」	・論説の特性を踏まえて読み、筆者の主張や論理の展開を評価する。	○	○		・論説の特性を踏まえて読み、筆者の主張や論理の展開を評価している。(ワークシート、テスト)
		4	「文章の種類を選んで書こう」2	・心に残った出来事などをもとに文章の種類を考えて修学旅行記を作る。	○	○	○	・心に残った出来事などをもとに文章の種類を考えて修学旅行記を作っている。(作品、振り返りシート)
		1	思考のレッスン 「具体化・抽象化」	・具体、抽象の関係を捉え、論理の展開を理解する。	○	○		・具体、抽象の関係を捉え、論理の展開を理解している。(ワークシート、テスト)
		5	「説得力のある構成を考えよう」	・社会生活の中から話題を決め、相手を説得できるように、話の構成を工夫する。		○	○	・社会生活の中から話題を決め、相手を説得できるように、話の構成を工夫している。(構成メモ、スピーチ)
		3	文法への扉1 スイカは幾つ必要？	・文法事項に注意して、文章を推敲する。	○			・文法事項に注意して、文章を推敲している。(ノート、テスト)
	7 月	3	○情報社会を生きる 「実用的な文章を読もう」 「報道文を比較して読もう」	・実用的な文章や報道文を読み、情報の伝え方の違いを捉える。	○		○	・実用的な文章や報道文を読み、情報の伝え方の違いを捉えている。(ワークシート、テスト)
3. 言葉とともに								
4		「俳句の可能性」 「俳句を味わう」	・俳句に表現されている季節や情景、作者の思いを捉える。	○	○	○	・俳句に表現されている季節や情景、作者の思いを捉えている。(テスト、作品)	
1		「言葉を選ぼう」	・相手や場面によって、言葉を選ぶ。		○	○	・相手や場面によって、言葉を選んでいる。(テスト)	
2 学期	8 月	1	言葉1「和語・漢語・外来語」	・批評したり、感想を伝え合おうとする。		○		・批評したり、感想を伝え合おうとしている。(ワークシート)
		2	読書生活を豊かに	・場面に応じた表現を工夫し、文章を書く。		○		・場面に応じた表現を工夫し、文章を書いている。(作文)
		4. 状況の中で						
	9 月	2	「挨拶」	・比喩や象徴的な表現の意味を理解し、その効果について、自分の考えをまとめる。	○	○		・比喩や象徴的な表現の意味を理解し、その効果について、自分の考えをまとめている。(ワークシート、テスト)
		5	「故郷」	・生き方や社会との関わり意義を考える。		○	○	・生き方や社会との関わり意義を考えている。
		1	「聞き上手になろう」	・場面や登場人物の設定に着目し、作品のもつ特性や価値について批評する。	○	○	○	・場面や登場人物の設定に着目し、作品のもつ特性や価値について批評しようとしている。(ワークシート、テスト)
	10 月	2	「聞き上手になろう」	・互いに相手の思いに迫りながら自分の考えを深める。		○	○	・相手の思いに迫りながら自分の考えを深めている。(ワークシート)
		2	推敲「論理の展開を整える」	・目的や意図に応じた文書になっているか考える。		○		・目的や意図に応じた文書になっているか考えている。
		2	言葉2	・慣用句、ことわざ、故事成語の性質を理解する。	○			・慣用句、ことわざ、故事成語の性質を理解している。(ワークシート、テスト)
		3	5. 自らの考えを					
1 1 月	3	「人工知能との未来」	・比較して読み、自分の考えをまとめる。	○	○		・比較して読み、自分の考えをまとめている。(ノート、テスト)	
	5	「多角的に分析して書こう」	・批評文を読み、論理の展開を考えて批評文を書く。		○	○	・批評文を読み、論理の展開を考えて批評文を書こうとしている。(作品、ワークシート)	
	5	「合意形成に向けて話し合おう」	・課題解決のために話し合い、まとめる。	○	○		・課題解決のために話し合い、まとめている。(観察、ワークシート、振り返りシート)	
1 2 月	1	「初恋」	・言葉の響きやリズムを味わい朗読する。	○		○	・言葉の響きやリズムを味わい朗読しようとしている。(朗読、ワークシート、テスト)	
	6. いにしえの心を受け継ぐ							
	1	「和歌の世界」 「古今和歌集仮名序」	・古文の言葉の響きを楽しむ。		○		・古文の言葉の響きを楽しんでいる。(音読、テスト)	
1 月	2	「君待つと」	・作者の心情、情景描写を理解する。	○	○		・作者の心情、情景描写を理解している。(テスト)	
	4	「夏草」	・作者のものの見方や感じ方を読み取る。	○	○		・作者のものの見方や感じ方を読み取っている。(テスト)	
	7. 価値を生み出す							
1 2 月	3	「誰かの代わりに」	・抽象的な概念を表す語句に注意して読む。	○	○		・抽象的な概念を表す語句に注意して読んでいる。(ワークシート、テスト)	
	2	「情報を読み取って文章を書こう」	・グラフを読み取り、構成に注意して小論文を書く。	○	○		・グラフを読み取り、構成に注意して小論文を書いている。(小論文)	
	2	文法への扉2「ない」の違い	・誤りやすい文法上の語句に注意して理解する。		○		・誤りやすい文法上の語句に注意して理解している。(テスト)	
1 月	1	○読書に親しむ 「エルサルバドルの少女 ヘスース」 「紛争地の看護師」	・二つの作品を読み、自分の考えをもつ。	○	○		・二つの作品を読み、自分の考えをもっている。(発表)	
8. 未来へ向かって								

3 学 期		3 「温かいスープ」	・国際社会における人と人の関係の考えを深める。			○	・国際社会における人と人の関係の考えを深めている。 (ワークシート)
	2 月	2 「私を束ねないで」	・詩の言葉や表現について考える。	○	○	○	・詩の言葉や表現について考えている。
		7 「三年間の歩みを振り返ろう」	・冊子にまとめて語り合う。	○	○	○	・冊子にまとめて語り合おうとしている。(作品)
3 月	4 「学習を振り返ろう」	・問題に取り組み、身についた力を確認する。	○	○	○	・問題に取り組み、身についた力を確認している。(プリント)	